



ウォーター ビジネスクラウド® (WBC)

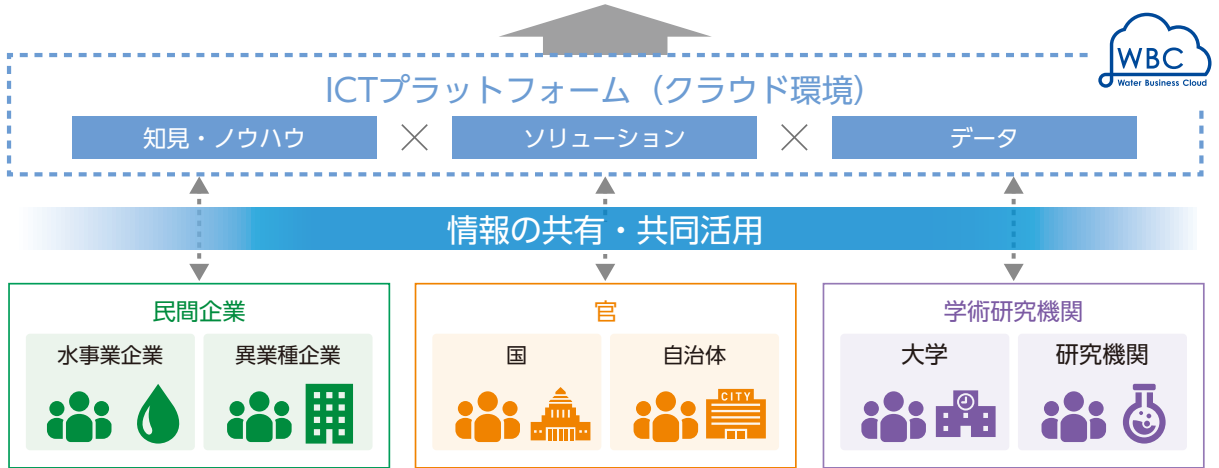
水と人との新しい未来へ

水・環境インフラの持続に向けて自治体、地域、パートナー企業とともに、
上下水道事業と環境保全・地域貢献に取り組んでいきます。

WBCの概念

WBCはいつでも・どこでも・だれもが水とともに安心して生きていく社会の実現に向けて
先進のICTサービスをクラウド環境で提供します。
水環境に存在する全てのデータを収集・加工・分析することで
プロセスや設備の管理とキュレーション※サービスを行い、持続可能な上下水道事業を実現します。
※収集した情報の分析

上下水道事業の維持・向上を実現



上下水道事業に最適なソリューション

- 運営・経営に貢献できるコンテンツを提供します。
- 様々なリソース(組織・予算・技術)に利用できるコンテンツを提供します。



パートナーシップの連携強化

- 事業者・企業など、多くのパートナーの参画を募り、
上下水道事業全体をカバーできる知見やノウハウを収集・蓄積します。



ノウハウを共有できる水環境プラットフォーム

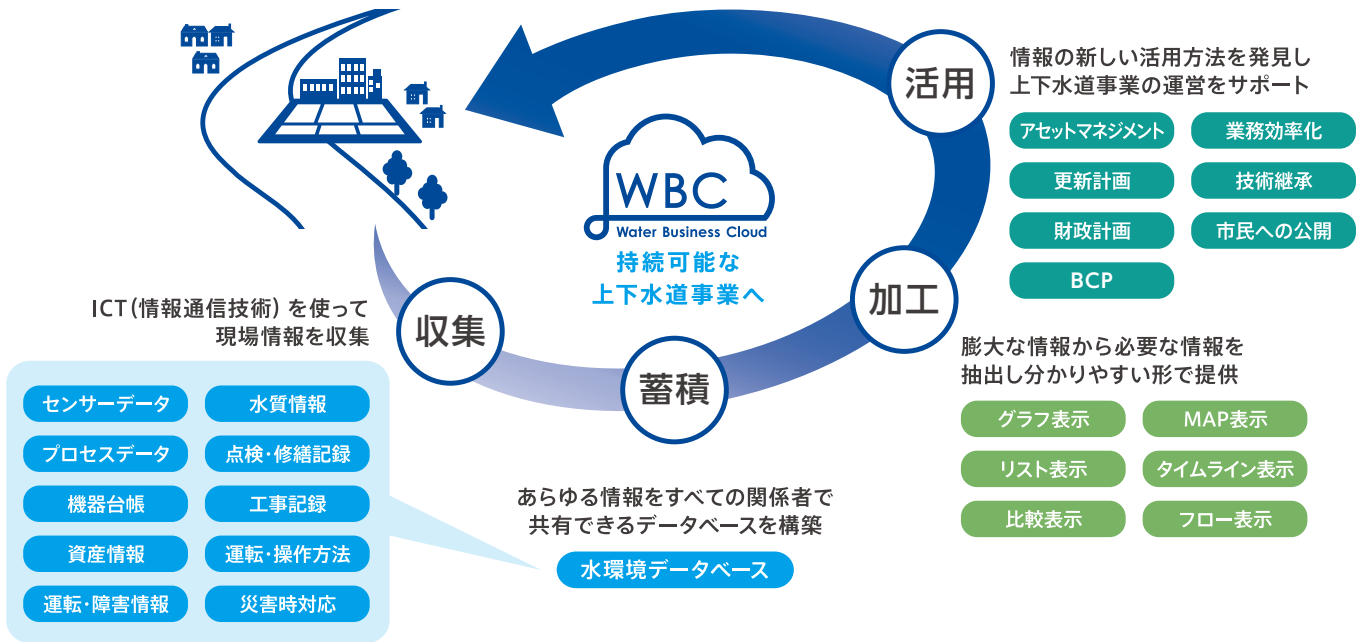
- 水に関わるステークホルダーが情報やノウハウを
共有・利用できる、水環境プラットフォームを構築します。



WBCの体系

WBCは上下水道施設・機器のあらゆる情報を、効率よく収集・蓄積します。

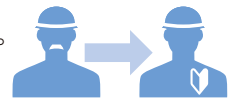
蓄積情報を、多様な知見・ノウハウを駆使して必要情報を抽出・分析(キュレーション)。上下水道事業に寄与する情報提供を目指しています。



WBCの目指すもの

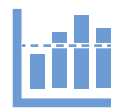
現場の技術を継承・創出 ~ベテランと若手をつなぐ熟練技術~

- ノウハウをすべて記録。
- 今、記録されていないことを**可視化／電子化**(五感で感じる事、日々の気づき、判断基準)。
- 技術・ノウハウを共有、生み出す仕組みを作り、**組織学習ができる環境**を整備。



設備投資を最適化 ~過去と未来をつなぐ~

- 各設備・機器状態の**過去履歴を蓄積**。
- 蓄積した内容を分析し、長期トレンドを把握。
- 長期トレンド、横串での情報比較に基づき、**最適な設備更新の計画**を作成し、更新を実施することで、設備の延命化および安全性を向上。



情報の共有 ~事業者、企業、住民で情報共有~

- 上下水道事業運営に関わるすべての情報を可視化／電子化し、事業者・企業・住民で上下水道事業を維持するために必要な**技術・ノウハウを共有**。
- 事業者と企業のコミュニケーション強化により官民連携を強化し、施設運営の更なる効率化とサービスの向上。
- 企業と住民の連携強化を図り、事業の継続に寄与。



大規模災害に備える ~施設と施設、地域と地域をつなぐ~

- 個々の施設、地域で災害・重大事故発生対応の技術・ノウハウを可視化／電子化。
- 施設、地域が個々に保有する設備・技術・資材の情報を**広域で共有**。
- 共有した情報を活用し、大規模災害時の**連携、迅速な復旧**ができる仕組み作り。

